

平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	化学物質の環境リスク初期評価推進費	担当部局庁	総合環境政策局環境保健部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度～	担当課室	環境安全課環境リスク評価室	戸田 英作			
会計区分	一般会計	施策名	6-1 環境リスクの評価				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境省組織令第4条第2項 環境省組織規則第12条第2項第1号	関係する計画、通知等	環境基本計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境媒体を経由した化学物質による人健康や生態系へのリスクについて、その初期評価(スクリーニング評価)を行い、環境保全上の支障を生じさせるおそれがある物質を抽出し、必要な措置の実施を促すことにより、化学物質による人や水生生物への影響の発生を未然に防止する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	潜在的に人の健康や生態系に有害な影響を及ぼす可能性のある化学物質について、それぞれの大气、水質、土壌等の環境媒体を経由した環境の保全上の支障を生じさせるおそれ(環境リスク)について、環境媒体を経由したばく露量と毒性について、科学的な観点から定量的に検討を行った上で、両者の比較によるリスク初期評価(スクリーニング評価)を行う。また、この際、既存の知見が少ない物質等については、必要に応じ、ばく露量や生態毒性に係る試験・調査を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	229	152	151	118	82
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	△2	2	
		計	229	152	149	120	82
	執行額	219	114	116			
執行率(%)	96(%)	75(%)	78(%)				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業は、化学物質の環境リスク初期評価を行うものであり、成果目標としては、本事業の結果を受け、規制担当部局による、より詳細な検討、必要に応じた化学物質の管理を誘導することであるため、このような規制担当部局の誘導状況を成果指標として数値化することは困難である。		成果実績				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	環境リスク等初期評価実施物質数		活動実績(当初見込み)	33	23	21	—
単位当たりコスト	5,533,367 (円/物質)		算出根拠	22年度執行額を環境リスク等初期評価物質数で割った額			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	117	81.9	生成機構等が未解明な化学物質を含め、環境中に存在するさまざまな化学物質について、ばく露を受ける人や生物の立場から環境リスクを管理していくため、環境中で検出される物質や文献等で環境リスクが指摘される各物質について、モニタリング結果をベースとした環境リスク評価を実施するため経費の見直しを行ったことによるもの。			
	諸謝金	0.3	0.02				
	委員等旅費	0.7	0.08				
計	118	82					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・化学物質の健康、環境への影響については、国民の関心が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・入札により調査実施機関を選定。専門家の検討会に環境省職員が出席し調査の設計や解析等が適正に履行されたことを確認。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・本調査で得られた知見については、ウェブサイト等で公表するとともに、環境リスク管理に広く活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本経費については、関係調査内容、対象物質数の見直しなどにより、その効率的執行を図り、経費の縮減を図ってきている。今後は、調査の信頼性の確保を前提としつつ、調査内容・対象物質等について、引き続き、精査を行い、効果的な執行を図る。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>複数年に渡り継続している事業であることから、人件費に係る経費等を見直し、予算額を節減すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>人件費等を見直すことにより概算要求額を縮減。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

環境省
116百万円

環境媒体を経由した化学物質による人健康や生態系へのリスクについて、その初期評価(スクリーニング評価)を行い、環境保全上の支障を生じさせるおそれ等がある物質を抽出し、必要な措置の実施を促すことにより、化学物質による人や水生生物への影響の発生を未然に防止する。

【総合評価入札】

A. 日本エヌ・ユー・エス(株)
40百万円

健康リスク評価に関する調査研究

【参加者確認公募
→随意契約】

B. (独) 国立環境研究所
57百万円

化学物質環境リスク初期評価等実施業務

【外部委託】

G. (財) 地球・人間環境フォーラム
12百万円

評価実施のための補助業務

【一般競争入札】

C. 一般財団法人化学物質評価研究機構
2百万円

底生生物生態影響試験(クリセン)

【一般競争入札】

D. 一般財団法人化学物質評価研究機構
4百万円

底生生物生態影響試験(リン酸トリス(2-エチルヘキシル))

【一般競争入札】

E. 一般財団法人化学物質評価研究機構
7百万円

生態影響試験(トリメチルアミン)

【一般競争入札】

F. 一般財団法人化学物質評価研究機構
6百万円

生態影響試験(トリクロロニトロメタン)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.日本エヌ・ユー・エス(株)			E.一般財団法人化学物質評価研究機構		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	健康リスク評価に関する調査研究	40	雑役務費	生態影響試験(トリメチルアミン)	7
計		40	計		7
B.(独)国立環境研究所			F.一般財団法人化学物質評価研究機構		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	化学物質環境リスク初期評価等実施業務	57	雑役務費	生態影響試験(トリクロロノトロメタン)	6
計		57	計		6
C.一般財団法人化学物質評価研究機構			G.(財)地球・人間環境フォーラム		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	底生生物生態影響試験(クリセン)	2	委託費	評価実施のための補助業務	12
計		2	計		12
D.一般財団法人化学物質評価研究機構					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	底生生物生態影響試験(リン酸トリス(2-エチルヘキシル))	4			
計		4	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	健康リスク評価に関する調査研究	40	2	91%
2					
3					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立環境研究所	化学物質環境リスク初期評価等実施業務	57	随意契約	—
2					
3					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人化学物質 評価研究機構	底生生物生態影響試験(クリセン)	2	1	91%
2					
3					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人化学物質 評価研究機構	底生生物生態影響試験(リン酸トリス(2-エチルヘキシル))	4	2	74%
2					
3					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人化学物質 評価研究機構	生態影響試験(トリメチルアミン)	7	4	57%
2					
3					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人化学物質 評価研究機構	生態影響試験(トリクロロ硝ロメタン)	6	3	54%
2					
3					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球・人間環境 フォーラム	評価実施のための補助業務	12	-	-
2					
3					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					